

資料3 内外からの誘客に関する数値目標及び参考指標の状況

○日本人延べ宿泊者数（大阪）

	日本人延べ宿泊者数（大阪）			
	実績（万人泊）	目標値（万人泊）	達成をめざす時期	目標達成率
2020年	1,649	2,950	2022年	55.9%
2021年	1,754			59.5%
2022年	2,839			96.2%
2023年（年間見込） （1月～11月実績）	3,080 (2,823)	3,000	2023年	102.7%

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成

○来阪外国人旅行者数

	来阪外国人旅行者数			
	実績（万人）	目標値（万人）	達成をめざす時期	目標達成率
2020年	算出不可 ^(※)	1152.5	入国規制解除から 2年後	—
2021年				—
2022年				—
2023年（4月～9月実績）				495.9

※訪日外国人消費動向調査が2023年3月まで実施されなかったことから、2020年～2023年3月までの実績は算出不可

出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」より作成

参考指標

戦略の実効性や進捗度等を適切に把握し、大阪府市都市魅力戦略推進会議での評価・検証に資するため、大阪にかかる指標を設定しモニタリングを行う。

	参考値				出典
	2019年	2020年	2021年	2022年	
日本人訪問者数 (年)	5,438万人	2,038万人	1,131万人	2,318万人	旅行・観光消費動向調査 (観光庁) 【参考表】都道府県別集計
国籍別来阪外国人 訪問率 (年)	韓国 28.8%、台湾 26.1%、 中国 58.8%、香港 31.4%、 タイ 28.4%、インド 23.2%、 英国 32.8%、米国 28.3%、 カナダ 41.6%、 オーストラリア45.0% など	算出不可	算出不可	算出不可	訪日外国人消費動向調査 (観光庁)
延べ宿泊者数	4,743万人泊	1,972万人泊	1,786万人泊	3,052万人泊 ※2023年11月末時点 4,456万人泊	宿泊旅行統計調査 (観光庁)
来阪外国人消費単価 (年)	127,292円	未調査	未調査	未調査	来阪インバウンド消費額調査 (大阪観光局)
来阪日本人消費単価 (年)	〈全目的〉 19,000円 〈観光・レクリエーション目的〉 21,000円	〈全目的〉 18,000円 〈観光・レクリエーション目的〉 20,000円	〈全目的〉 20,000円 〈観光・レクリエーション目的〉 28,000円	〈全目的〉 29,000円 〈観光・レクリエーション目的〉 35,000円	旅行・観光消費動向調査 (観光庁) 【参考表】都道府県別集計
国際会議開催件数 (JNTO基準) (年)	300件	23件	0件	21件	国際会議統計 (日本政府 観光局 (JNTO))
自分の住んでいる地域に 愛着を感じている府民の 割合 (年)	72.6%	71.7%	65.1%	61.7%	将来ビジョン・大阪 (全国・ 大阪府) に関する調査 (大阪府)
世界の都市総合 ランキング (年度)	〈総合〉 29位 〈文化・交流分野〉 19位	〈総合〉 33位 〈文化・交流分野〉 21位	〈総合〉 36位 〈文化・交流分野〉 20位	〈総合〉 37位 〈文化・交流分野〉 29位	世界の都市総合ランキング (一財) 森記念財団 都市戦略研究所)

	参考値				出典
	2019年	2020年	2021年	2022年	
劇場、音楽堂等（府内の国公立施設）における多言語化の割合 （※「対応している」「一部のみ対応している」の合計）（年度）	26.4%	未調査	未調査	未調査	劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査（文化庁）
大阪が楽しいまちだと思っている人の割合（全国）（年度）	43.3%	41.4%	40.9%	34.5%	将来ビジョン・大阪（全国・大阪府）に関する調査（大阪府）
舞台芸術・芸能公演数 （※地方公共団体が設置する劇場、音楽堂等で、座席数300以上のホールを有するものが主催又は共催するもの）（年度）	（2017年度）743件	— ※3年毎調査	（2020年度）385件	— ※3年毎調査	社会教育調査（文部科学省）
大阪にゆかりのあるプロスポーツ7チームの年間主催試合観客者数合計（年）	3,030,617人	663,705人	752,522人	2,177,079人	各チーム公表資料
大阪マラソンの外国人エントリー数（年度）	15,082人	開催中止	一般部門開催中止	727人	大阪マラソン実績
20歳以上の週1回以上のスポーツ実施率（年度）	56.3%	59.5%	57.4%	53.1%	スポーツの実施状況等に関する世論調査（スポーツ庁）
大阪はスポーツが盛んなまちだと思っている府民の割合（府民）（年度）	45.1%	45.7%	38.3%	42.6%	将来ビジョン・大阪（全国・大阪府）に関する調査（大阪府）
海外留学する高校生数（年度）	（2017年度）455人	—	—	—	高等学校等における国際交流等の状況について（文部科学省）
海外留学する大学生数（大阪府内の大学）※3か月以上の留学（年度）	2,952人 （うち協定等に基づく留学2,431人）	176人 （うち協定等に基づく留学123人）	1,356人 （うち協定等に基づく留学1,144人）	—	日本人学生留学状況調査（独立行政法人日本学生支援機構（JASSO））

	参考値				出典
	2019年	2020年	2021年	2022年	
府内高校生の英語力 CEFR A2レベル相当以上の 英語力を取得または有すると 思われる生徒数の割合 (公立高等学校 第3学年) (年度)	43.7% ※2019.12.1時点	未調査	48.2% ※2021.12.1時点	50.8% ※2022.12.1時点	英語教育実施状況調査 (文部科学省)
府内在留高度外国 人材数 (在留資格別含む) (年)	30,173人 うち 高度専門職 585人 経営・管理 2,831人 技人国 23,590人 等 ※2019.12.31時点	31,161人 うち 高度専門職 684人 経営・管理 2,845人 技人国 24,782人 等 ※2020.12.31時点	30,103人 うち 高度専門職 749人 経営・管理 2,933人 技人国 23,934人 等 ※2021.12.31時点	34,393人 うち 高度専門職 923人 経営・管理 4,076人 技人国 26,516人 等 ※2022.12.31時点	在留外国人統計 都道府県別在留資格別在 留外国人数 (法務省)
留学生在職する全国の 日本企業等のうち、大阪 の企業が占める割合 (年)	10.4%	10.4%	9.2%	9.4%	留学生の日本企業等への就 職状況について (出入国在留管理庁)
府内外国人のビジネス 日本語 (J2以上) 取得者数 (年度)	190人	170人	309人	231人	BJTビジネス日本語能力テスト ((公財) 日本漢字能力検 定協会)
大阪で働く外国人労働者 数 (専門的・技術的分野の在 留資格、特定技能、特定活 動、技能実習、資格外活動、 身分に基づく在留資格の内 訳含む) (年)	105,379人 うち 専門的・技術的分野 25,816人 特定活動 2,821人 技能実習 20,838人 資格外活動 31,220人 身分に基づく在留資格 24,684人 ※2019.10.31時点	117,596人 うち 専門的・技術的分野 28,768人 特定活動 3,453人 技能実習 23,034人 資格外活動 36,589人 身分に基づく在留資格 25,750人 ※2020.10.31時点	111,862人 うち 専門的・技術的分野 31,947人 特定活動 4,813人 技能実習 21,498人 資格外活動 26,943人 身分に基づく在留資格 26,661人 ※2021.10.31時点	124,570人 うち 専門的・技術的分野 39,649人 特定活動 5,670人 技能実習 20,641人 資格外活動 30,875人 身分に基づく在留資格 27,735人 ※2022.10.31時点	「外国人雇用状況」の届け出 状況について (厚生労働省)
大阪で学ぶ留学生数 (大学・短大、高専・専修 等、日本語教育機関の内訳 を含む) (年)	26,257人 うち 大学・短大 9,592人 高専・専修等 8,742人 日本語教育機関 7,923人 ※2019.5.1時点	24,361人 うち 大学・短大 9,458人 高専・専修等 8,774人 日本語教育機関 6,129人 ※2020.5.1時点	21,783人 うち 大学・短大 9,083人 高専・専修等 8,777人 日本語教育機関 3,923人 ※2021.5.1時点	21,190人 うち 大学・短大 8,900人 高専・専修等 7,181人 日本語教育機関 5,109人 ※2022.5.1時点	外国人留学生在籍状況調査 (独立行政法人日本学生支 援機構 (JASSO))
大阪外国企業誘致セン ター (O-BIC) による外 国企業の誘致件数 (年度)	35件	20件	18件	23件	大阪外国企業誘致センター (O-BIC) 公表